本時版「ICT を活用したまなび」授業実践

教科	国語	学年	3年
単元名 (教材名)	せつめいする文章のくふうを見つけよう （「すがたをかえる大豆」光村図書　国語三　下　あおぞら）	時	第5時
本時の 目標	例の示し方の工夫に気付くことができる。		

	学習活動	ICT 活用
1	○学習の見通しをもつ。 ・本時の問い「「中」のくふうについて考えよう」を確認する。	
2	○例の順序について考える。 ・段落ごとにばらばらになった文章を、読者への伝わりやすさを考えて並べる。 ・文と文をつなぐ言葉も考える。	2【学習者用端末】 ロイロノートを用い、段落ごとにばらばらにしたカードを並べ替える。
3	○筆者の説明の工夫をさがす。 ・教科書の本文を読み、例がどのような順序で書かれているか確認する。 ・どのようなつなぎ言葉が使われているか確認する。 ・筆者の説明の工夫について考えをまとめる。	3【学習者用端末】 筆者の工夫について気付いたことをロイロノートのカードに書き、提出する。
4	○考えたことを伝え合う。	4【大型提示装置】 子どもたちがロイロノートで提出したカードを、大型提示装置を用いて拡大提示して交流する。

備　考
○ICTを使うことで文を簡単に並び替えることができ、子どもたちが段落同士のつながりについて考えることができた。

原案作成【　天理市立前栽小学校　】